

総括表の書き方(森町提出用)

令和6年度(令和5年分)給与支払報告書(総括表)

森町長 宛

令和 6年 1月 12日 提出

義務者指定番号(町が指定した番号)

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

義務者の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 法人 <input type="checkbox"/> 個人事業主	事業種目	小売業
給与支払者の法人番号・個人番号	3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5	受給者総人員 (他市区町村分も含む)	100 人
所在地 (個人事業主の場合は自宅住所)	〒437-0293 静岡県周智郡森町森2101番地の1	森町への報告人員	
フリガナ	カフシキガイシャ モリマチジュウミンセイ	①特別徴収	16 人
給与支払者の名称 (個人事業主の場合は氏名(屋号))	株式会社 森町住民税	②普通徴収	4 人
代表者名 (個人事業主の場合は個人名)	森町 太郎	合計(①+②)	20 人
連絡先氏名及び所属課、係名、並びに電話番号	人事課 給与係 静岡静男 (電話番号) 0538-85-2111 内線123	特別徴収用納付書 (不要にチェックを入れた場合は納付書は送付しません)	6年度 <input checked="" type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要
関与会計事務所等の名称及び電話番号	〇△会計事務所 (電話番号) 0538-85-6308	(参考) 5年度の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要
書類の送付先 (特別徴収に関する書類を上記所在地とは違い送付先を希望する場合は記入してください。)		(電話番号)	

～下部省略～

③ 摘要欄

- 控除対象扶養親族又は16歳未満の扶養親族で国外に居住する非居住者がいる場合は、該当者の氏名、住所、生年月日を記入してください。氏名の後に「(非居住者)」と付記してください。(控除対象扶養親族欄にも氏名等をご記入ください。)
- 同一生計配偶者(控除対象配偶者を除く。)を有する方で、その同一生計配偶者が、障害者、特別障害者又は同居特別障害者に該当する場合には、同一生計配偶者である旨を記載してください。(例「氏名(同配)」)
- 年の途中で就職した人について、他の支払者が支払った前職分の給与等を合算して年末調整を行った場合は、(1)他の支払者が支払った給与等の金額、(2)他の支払者の住所(居所)又は所在地、氏名又は名称、(3)他の支払者のもとを退職した年月日を記入してください。
- 「賃金の支払の確保等に関する法律」第7条の規定に基づき未払給与等の弁済を受けた退職勤労者は、同条の規定により弁済を受けた旨及びその弁済を受けた金額を記入してください。
- 災害により被害を受けたため給与所得に対する源泉所得税及び復興特別所得税の徴収の猶予を受けた場合には、「災害者」欄に○と記入するとともに、徴収猶予税額を記入してください。
- 租税条約に基づいて源泉徴収税額の免除を受ける人については、「〇〇条約〇〇条該当」と朱書きしてください。
- 所得金額調整控除の適用がある場合は、該当する要件に応じて、次のように記載してください。
本人が特別障害者→記載不要
同一生計配偶者が特別障害者→同一生計配偶者の氏名(同配)
扶養親族が特別障害者又は年齢23歳未満→扶養親族の氏名(調整)
- 普通徴収とする場合は、必ず略号(普A、普B等)を記入してください。〔普通徴収への切替理由書〕を参照)

普通徴収への切り替えは「切替理由書」の提出をお願いします。

個人住民税の給与引き去りの対象は、原則としてすべての従業員となりますが、同封の「普通徴収への切替理由書(以下「切替理由書」)」の理由A～Fに該当する従業員は当分の間、普通徴収とすることができます。該当する従業員につきましては、給与支払報告書に略号を記入の上、切替理由書で市町あてに人数をお知らせください。

なお、個人の希望や事務担当者の不在といった理由による普通徴収への切り替えは認められません。また、略号の記載がない場合(一定の事由に該当しない場合)は、特別徴収として税額通知書を送付いたしますので、ご了承ください。eLTAXにて給与支払報告書の提出をする場合は、普通徴収対象者欄にチェックをした上で、切替理由書に表記されている略号を摘要欄に入力してご提出ください。

記載例

普通徴収への切替理由書

普通徴収

指定番号 ○○○○○○ 事業所名 (株)〇×産業

普通徴収として取り扱うべき給与受給者の人数と切替理由ごとの内訳は下記のとおりです。

略号	切替理由(下記6項目以外の理由は不可)	人数
普A	※総受給者数(下記普B～普Fを除いた合計)が2人以下	人
普B	他の事業所で特別徴収・普通徴収として扱う乙欄該当者	人
普C	給与が少なく税額が引ききれない(例:年間の支払額が100万円以下)	1 人
普D	給与の支払期間が不定期(例:給与の支払が毎月ではない)	1 人
普E	普通徴収として扱う事業専従者(個人事業主のみ)	2 人
普F	退職者・退職予定者	人
普通徴収合計人数		4 人

※総受給者数とは他市区町村居住者を含む、全従業員数です。

※切替理由書の<留意点>を参照してご記入ください。

※「普F:退職者・退職予定者」のうち、退職予定者は、5月末日までに退職予定の方の人数をご記入ください。

切替理由書提出後、新たに退職等の理由が生じた場合は、異動届出書を直ちにご提出ください。

～重要～

普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄にも該当する略号(普B、普Cなど)を必ず記入してください。摘要欄に記載がない場合は、特別徴収と判断します。

～下部省略～

※①

※③

※②

※④

※⑤

※① ●法人の場合

13桁の法人番号を記入してください。

●個人事業主の場合

個人事業主の12桁のマイナンバー(個人番号)を左側を1文字あけて記入してください。

※② 森町在住に関係なく、令和5年1月1日から令和5年12月31日までに給与の支払のあった従業員総数を必ず記入してください。

※③ ●法人の場合

所在地、名称、代表者名を記入してください。

●個人事業主の場合

個人事業主自宅住所を記入し、屋号・個人事業主個人名の両方を記入してください。

※④ 退職等により令和6年度に特別徴収できない人数を記入してください。その際、切替理由書に記入した人数と一致しているか確認してください。

※⑤ 令和6年度の特別徴収用の納付書の要・不要についてチェックをしてください。不要にチェックを入れた場合は、納付書は送付しません(参考に令和5年度の状況を印字してあります。)

eLTAXによる給与支払報告書の提出について

eLTAXによる給与支払報告書を提出する場合、普通徴収に該当する方は、給与支払報告書の普通徴収にチェックを入れ、摘要欄に「普通徴収」と切替理由の略号「A～F」を入力してください。入力いただいた場合は、切替理由書の提出は不要です。

